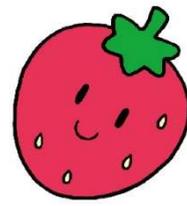


いちご組だより



尚徳福社会 坂戸保育園
2020. 3

園庭の梅の花が咲き始め、桜はつぼみが膨らみ始めました。子ども達は梅の花びらを見つけると、一つ一つ拾い集めたり、集めた花びらに「ふうー」と、息を吹きかけ花の舞を楽しんでいます。いよいよ進級の時期がやってまいりました。この一年間の成長を喜び、子ども達と笑顔で過ごしていきたいと思ひます。



大きくなったね会

普段から子ども達が気に入っている物を取り入れ“こんなことも出来るようになったね。”と、成長を喜び合いながら遊びました。

- ★“できるかな？”では、首を横に曲げたり、股覗きをしたり片足をあげてみたり、少しずつ体の色々な部分を動かせるようになってきました。子ども達が好きな仕草はネコの股覗きや、ソウの片足を上げる仕草です。
- ★いないいないばあの“わーお”という曲では、毎日のように踊っていたので、次は何をするのかよく分かっています。CDだけではなく保育者が歌っても踊ってくれる子ども達は、部屋でも外でも楽しんでいます。
- ★絵本“だるまさんシリーズ”では、初めは見ているだけでしたが体で表現できるようになり、パタッと倒れてみたり友達とギュッとハグをしたり関わって遊ぶ事が楽しくなってきました。
- ★パネルシアター“みんなの広場”では、初めて見るパネルシアターに興味津々な子ども達。「ここは、ここは・・・どうぶつむらのひろば♪」と、歌い始めると体を左右に揺らしリズムにのっていました。子ども達の知っている動物が出てくるので「ぶーぶーぶー（ブタ）」など、鳴き真似を楽しみました。



おひなさま製作

いちご組のお雛様は子ども達の顔写真を使って作りました。自分の顔写真を見て“ふふふ”と笑顔の子ども達は、パタパタとシールで飾り付けをし、周りの模様はタンポを使って「ぼんぼん」と、桃の花をイメージしスタンプのように彩りました。初めて使うタンポに“なんだろう”と不思議そうにする子は保育者と一緒に行い、2～3回スタンプで満足する子や、絵の具がつく事が分かれると何度も楽しむ子がおり、可愛らしいお雛様が完成しました。 🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡



お絵描き

お絵描きが好きな子ども達は、保育者が地面に絵を描くと、真似をしてグルグルとなぐり描きや「まる」と言って丸を描こうとする姿が増えてきました。広い園庭をキャンパスにして自由に描く事を楽しみ、おもちゃで遊ぶだけでなく色々な遊びを見つけられるようになりました。部屋でも外でもお絵描きが大好きなようです。



いちご組の一年を振り返ると、この一年の子ども達の成長は著しく、目を見張るものでした。そんな子ども達の成長を近くで見守れた事を嬉しく思っています。また、保護者の方々には温かい眼差しとご協力を頂き、ありがとうございました。心も体も大きく成長した子ども達！！これからの成長も楽しみに、見守っていききたいと思ひます。

